

【日本情報産業新聞 2017年5月1日発行 2391号 第8面 掲載記事】

グループ“移籍”若さのインパクト

その人を求めて

(株)クロスユーアイエス 代表取締役社長

平本 潤 氏



1957年奈良市生れ(60歳)。80年慶応義塾大経済学部卒、ユニチカ入社。87年ユニチカ情報システム出向、99年ユニチカメイト出向、06年ユニチカ通商出向、10年ユニチカ情報システム取締役、11年同社代表取締役、15年6月から現職。

責任ある頼りになる外注先に

繊維メーカーのユニチカから30年前に分社したユニチカ情報システムを2015年6月、クロスキャットが買収。親会社の業績にも左右される業態を4年間切り盛りしてきた平本社長は統投となった。「ビジネス

まで4年間の新卒採用は、各年0-2人だったが、昨年4月は一気に7人。社内人員の1割を超す。「メーカーは設備もあるが、IT專業会社は人がすべて。積極的な採用をするよう指導いただいた」。今春も7人が入社し「社内に若い顔が増えて、みんなを励ます強いインパクトに」。

ユニチカとの資本関係はなくなったが、関係は深まっている。「ユニチカさんも元気で、注文がどんどん増加」し、ユニチカ比率は5割近くに。それだけに「責任ある頼りになる外注先として当社がオンラインワンにならねば」と気を引き締める。

強みは「メーカーのシステムをトータルサポートしてきた、特にインフラは、サーバー、ネットワーク、パソコンからフロア設計まですべてを請負ってきた」ノウハウ。併せて「新技術を盛込んだシステム開発や自社製パッケージ製品販売による事業拡大」も、クロスユーアイエスの新たなミッションだ。

奈良に生まれ育ち、奈良をこよなく愛す。「世界で一番素晴らしいところは奈良。法隆寺界隈の環境は格別」。一方で、「特に熱中している趣味はなく、普段は家でじっとしている」とか。つまり「趣味は、奈良」。(A)